

2016年3月期第2四半期決算概況（参考資料）

2015年11月6日

ニチハ株式会社
（コード番号7943、東証・名証第一部）

1. 2016年3月期第2四半期業績

(1) 連結業績 (百万円未満切捨)

	2015年3月期 第2四半期 累計実績	2016年3月期 第2四半期 累計期初予想	2016年3月期 第2四半期 累計実績	前年同期比 増減		期初予想比 増減	
				金額	率 %	金額	率 %
売上高	52,078	53,700	53,531	1,453	2.8	△ 168	△ 0.3
営業利益	3,507	3,800	3,367	△ 140	△ 4.0	△ 432	△ 11.4
経常利益	3,807	3,800	3,407	△ 400	△ 10.5	△ 392	△ 10.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,570	2,600	2,575	5	0.2	△ 24	△ 0.9

(注) 期初予想: 本年5月13日発表の期初予想

(2) 連結業績の説明

① 市場環境

当社グループ主力製品の窯業系外装材の主要マーケットである新設住宅着工戸数は、消費増税に伴う反動減から徐々に持ち直しつつあり、当上半期は471千戸と前年同期比6.9%の増加となりました。しかしながら、同期間の窯業系外装材の業界全体の国内販売数量については、住宅着工から製品販売までのタイムラグや戸建て住宅の回復の遅れなどの影響により、前年同期に比し6.2%(JIS規格の改正に伴い2009年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準)の減少となりました。

② 売上高

国内事業において、主力の窯業系外装材が、高付加価値商品の拡販などにより、業界内シェアを前年同期の44.4%から47.6%へと3.2ポイント上昇させたことで上記の市場の落ち込みをカバーし、国内外装材では前年同期並の売上高を確保しました。これに加え、米国窯業系外装材事業は引き続き好調に推移し売上高を伸ばした結果、全体の売上高は535億31百万円と前年同期比14億53百万円(2.8%)の増収となりました。

③ 損益

米国窯業系外装材事業は前年同期比増益となったものの、国内外装材事業の物流費高騰などにより、営業利益は33億67百万円と前年同期比1億40百万円(4.0%)、経常利益は前年同期に計上した為替差益が大幅に減少したことなどから34億7百万円と同4億円(10.5%)の減益となりました。

一方、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、退職給付制度改定益などの特別利益を2億60百万円計上したほか、税金費用の減少などもあり、25億75百万円と同5百万円(0.2%)の微増益となりました。

④ 配当

中間配当金につきましては、期初予想のとおり、1株につき普通配当15円を実施する予定であります。

2. 2016年3月期通期業績予想

(1) 連結業績 (百万円未満切捨)

	上期 実績			下期 予想			通期 予想		
	前年同期比			前年同期比			前期比		
	金額	率 %		金額	率 %		金額	率 %	
売上高	53,531	1,453	2.8	56,469	1,816	3.3	110,000	3,269	3.1
営業利益	3,367	△ 140	△ 4.0	5,233	1,993	61.6	8,600	1,853	27.5
経常利益	3,407	△ 400	△ 10.5	5,093	1,478	40.9	8,500	1,078	14.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,575	5	0.2	2,825	516	22.3	5,400	521	10.7
1株当たり 配当金	15円	2.5円	-	15円	0.5円	-	30円	3円	-

(注) 期初の通期業績予想・配当予想を修正していません。

(2) 連結業績予想の説明

2016年3月期の通期の連結業績予想につきましては、住宅市場の回復が上期から下期にずれ込み、下期は本格的な回復に向かうと想定されることから、本年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

(3) 配当

当期の期末配当予想につきましては、連結業績における親会社株主に帰属する当期純利益が期初予想と同額の54億円と見込まれることから、期初予想のとおり、1株当たり15円を予想しております。これにより、実施予定である第2四半期末の中間配当金15円と合わせ、通期では合計30円の配当金を予想しております。

3. 決算関係データ

(1) セグメント別売上高の主要内訳

(百万円未満切捨)

セグメント区分	実績	上期		予想	下期		予想	通期	
		前年同期比			前年同期比			前期比	
		金額	率 %		金額	率 %		金額	率 %
外装材事業	48,601	1,828	3.9	51,319	1,798	3.6	99,920	3,626	3.8
国内 (注1)	43,250	△ 17	△ 0.0	45,960	1,779	4.0	89,210	1,762	2.0
窯業系外装材	39,323	172	0.4	42,367	1,640	4.0	81,690	1,812	2.3
金属系外装材	3,927	△ 189	△ 4.6	3,593	139	4.0	7,520	△ 50	△ 0.7
米国	5,351	1,845	52.6	5,359	19	0.4	10,710	1,864	21.1
その他 (注2)	4,930	△ 374	△ 7.1	5,150	19	0.4	10,080	△ 355	△ 3.4
合計	53,531	1,453	2.8	56,469	1,816	3.3	110,000	3,269	3.1

(注1) 国内窯業系外装材には、輸出などによる少額の海外売上を含む。

(注2) その他の内訳は、FP事業、繊維板事業、工事業、その他事業。

(2) 市場環境

① 新設住宅着工戸数

(千戸、()内は前年同期比増減率%)

		上期			下期			年間計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	
新設住宅着工	2014年度	219 (△ 9.3)	222 (△ 13.6)	441 (△ 11.6)	234 (△ 13.8)	205 (△ 5.4)	439 (△ 10.1)	880 (△ 10.8)
	2015年度	235 (7.6)	236 (6.2)	471 (6.9)	-	-	-	-
うち一戸建	2014年度	105 (△ 14.5)	105 (△ 19.5)	210 (△ 17.1)	106 (△ 23.5)	93 (△ 8.0)	199 (△ 17.0)	409 (△ 17.0)
	2015年度	105 (0.0)	109 (3.7)	214 (1.9)	-	-	-	-

② 日本窯業外装材協会 窯業系外装材販売数量

(千坪、()内は前年同期比増減率%)

		上期			下期			年間計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	
業界全体	2014年度	8,191 (0.0)	8,079 (△ 8.1)	16,270 (△ 4.2)	8,255 (△ 10.5)	7,809 (△ 13.0)	16,064 (△ 11.7)	32,334 (△ 8.1)
	2015年度	7,478 (△ 8.7)	7,776 (△ 3.8)	15,254 (△ 6.2)	-	-	-	-
うち当社	2014年度	3,588 (△ 5.1)	3,640 (△ 12.5)	7,228 (△ 9.0)	3,750 (△ 11.6)	3,729 (△ 5.3)	7,479 (△ 8.5)	14,707 (△ 8.8)
	当社シェア	43.8%	45.1%	44.4%	45.4%	47.8%	46.6%	45.5%
	2015年度	3,525 (△ 1.8)	3,735 (2.6)	7,260 (0.4)	-	-	-	-
	当社シェア	47.1%	48.0%	47.6%	-	-	-	-

(注) 販売数量はJIS規格の改正に伴い2009年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準